



まちの駅大泉学園

通信

5月号

第133号

新緑の季節となりました。ゴールデンウィーク明けには新型コロナウイルスも5類に変更になり、インフルエンザと同じになるようです。イベントも随時開催されるようになり、3月のさくら祭りも大泉中学校で開催されていました。来年のさくら祭りは風致地区の会場でも開催されるようになると良いですね。各施設に於いてもイベントの開催を検討中と言うお話を伺っています。コロナ前と同じことは出来ないと思いますが、新しい形の開催を目指していかなくてはならないと思います。

先日、地域の高齢者施設から、「地域の皆さんにホールを使って欲しい」と申し入れがありました。まちの駅大泉学園でも、子ども食堂や歌声ひろばなどで利用できないか模索しています。地域の資源を上手に活用し連携をはかりながら活動をしていきたいと思っています。(T)

地域生活支援センター すてっぴ



障害者地域生活支援センターは、障害のある人もない人も、誰もが力を発揮できる共生型の社会をつくるための、地域住民としての障害者の社会参加の拠点です。拠点の役割のひとつが、地域の中で障害者が安心して寛げる居場所となることです。安心して寛げる場所とするためには、場（空間）だけではなく、信頼できる人（相談）と、楽しんですごすための活動（環境）が必要です。

しかし新型コロナ感染症対策を優先しなければならなかったこの3年余りは、すてっぴでは、大切な活動の要素である「食」に大きな制約が生じました。開所時間中は常に開放している交流室での飲食は原則禁止。多くの方が参加されている料理のプログラムは、参加定員を半数以下にし、共同作業は中止。「食」は寛ぎや交流につながる大切な要素ですが、感染リスクが高い行為でもあり、自粛せざるを得ませんでした。

それでもウィズコロナ化により、この春から少しずつ自粛の緩和しています。交流室には飲食専用席を4席設置。食事をできるようになりました。4月には料理のプログラムで花見弁当をつくり、光が丘公園での会食を予定しています。感染リスクを管理しながらとはいえ、日常が戻ってきていると感じています。



公式ホームページ
はこちら

NPO法人 まちの駅大泉学園
ショップ*学園通り 練馬区大泉学園町5-6-17
電話：03-3978-0207

まちの駅大泉学園

検索



子ども食堂の
LINEはこちら



5月の予定

	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	8	
	10:30~ ガレッジセール	10:30~ 手作り教室	← ゴールデンウィーク →				お休み
7	8	9	10	11	12	13	
お休み			13:00~ 大泉障害者支 援ホーム		11:00~ 食サロ	子ども食堂	
14	15	16	17	18	19	20	
お休み		10:30~ 手作り教室 13:00~ ジョブサポート	10:30~ 13:00~ 古典文学	10:30~ 古典文学 13:00~ べるはうす	11:00~ 食サロ	お休み	
21	22	23	24	25	26	27	
お休み	10:30~ すくすく広場	13:00~ つくいっこの家	13:00~ つくいっこの家		11:00~ 食サロ	お休み	
28	29	30	31				
お休み							

月曜日から木曜日：10時～16時・金曜日10時～15時30分

都合により変更をする場合がありますので確認をお願い致します。(☎03-3978-0207)

4月の子ども食堂の報告 (お弁当での提供)

<メニュー>

- ・焼きそば・おにぎり・シュウマイ
- ・たまご焼き・ゼリー・どうぶつクッキー

。 お土産 子ども (ジュース・長期保存食・鉛筆)

大人 (お米・長ネギ)

